

令和6年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第1学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

課7-②

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。			他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導を行う。		
各教科 ・ 読書科	国語 「なんて いおうかな」 「どうぞ よろしく」		国語 「わけをはなそう」			国語「みんなに しらせよう」		国語「しらせたいな、 見せたいな」		国語 「どうぶつ赤ちゃん」		
	生活科「どきどき わくわく 1ねんせい」		国語 「おおきく なった」			生活科 「いきもの なかよし」		国語「てがみで しらせよう」		国語 「ずうっと、ずっと、 大すきだよ」		
			生活科「はなを さかせよう」							生活科 「もうすぐ2ねんせい」		
道徳	よりよい学校 生活の充実 集団生活の充実	礼儀 節度・節制	節度・節制 正直・誠実	家族愛・家庭 生活の充実 友情・信頼		友情・信頼 生命の尊さ 自然愛護 規則の尊重	生命の尊さ 自然愛護 感動・逝敬 の念	規則の尊重 善悪の判断・自 立自由と責任	親切・思い やり 勤労公共の 精神	感謝 個性の伸長	親切・思い やり 公正公平社 会正義	伝統と文化 の尊重 国や郷土愛する 態度
特別活動	1年生を 迎える会	学校たんけん				セーフティ 教室	全校遠足					6年生を 送る会
	なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食											
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、 児童の実態を把握する。			個人面談 家庭と連携を取り、 児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと 大切さを伝え、連携をと る。						尊敬・感謝

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和6年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

課7-③

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導を行う。			
各教科・読書科	国語「生きものクイズをつくらう」		国語「きつねのおきやくさま」		国語「町のすてきをつたえます」				生活科「あしたへジャンプ」			
	生活科「どきどきわくわくまちたんけん」		生活科「生きものなかよし大作せん」		生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさしい」				生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさしい」			
	生活科「ぐんぐんそだてわたしの野さい」		生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさしい」		生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさしい」				生活科「ぐんぐんそだてわたしのやさしい」			
道徳	自然愛護 礼儀	礼儀 規則の尊重	公正・公平 社会主義 節度・節制	節度・節制 正直・誠実	希望と勇気 努力と強い 意志 友情・信頼	友情・信頼 親切・思いやり	個性の伸長 善悪の判断 自律 自由と責任 心の強さ	家族愛・ 家庭生活 の充実 よりよい 学校生活 集団生活 の充実	感謝 勤労・公共 の精神	生命の尊さ 感動・畏敬 の念	伝統と文化の尊重 国や郷土愛する 態度 国際理解・ 国際親善	
特別活動	1年生を 迎える会	生活科「学校たんけん」		セーフティ ー教室				全校遠足	6年生を 送る会			
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童 の実態を把握する。		個人面談 家庭と連携を取り、 児童理解を深める。		道徳授業地 区公開講座 道徳教育の 取り組みと 大切さを伝 え、連携を とる。							

「 」=個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 =「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和6年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

課7-④

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。				他の人の大切さを認めることを中心と指導をする。		互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科・読書科	国語「よく聞いて、じこしょうかい」		国語「もっと知りたい、友だちのこと」			国語「わたしと小鳥とすずと」		体育「ポートボール」		国語「お気に入りの場所、教えます」		国語「モチモチの木」
			国語「気持ちをこめて、「来てください」」			国語「ちいちゃんのかげおくり」		読書「「おすすめの図書カード」を作ろう」		保健「健康な生活」		
		理科「こん虫の育ち方」	理科「植物の育ち方」			社会「はたらく人とわたしたちの暮らし」						
道徳	節度・節制 友情・信頼	節度・節制 親切・思いやり	公正公平社会正義	よりよい学校生活の充実集団生活		伝統と文化の尊重国や郷土愛する態度	個性の伸長 礼儀	生命の尊さ 友情・信頼	希望と勇気 感動敬けんの念	生命の尊さ 規則の尊重	相互理解 正直・理解	国際理解国際親善 感謝
総合的な学習の時間		発見 江戸川区	小松菜博士になろう							昔のことを調べよう		
特別活動	1年生を迎える会						全校遠足					6年生を送る会
	なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食											
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。	セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携をとり児童理解を深める			道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和6年度 江戸川区立 宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

課7-⑤

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科		理科「季節と生物 春」	社会「ごみのしよりと利用」	理科「季節と生物 夏」		国語「一つの花」	理科「季節と生物 秋」 保健「育ちゆく体と私」 国語「ごんぎつね」	国語「言葉が表す感じ、言葉から受ける感じ」	国語「ウミガメの命をつなぐ」	国語「便利ということ」 理科「季節と生物 冬」	国語「自分の成長を振り返って」 伝統と文化の尊重国や郷土愛する態度生命の	
道徳	親切・思いやり	希望と勇氣 努力と強い意志	公正公平 社会正義	節度・節制		親切・思いやり	正直・誠実	友情・信頼	個性の伸長	自然愛護	生命の尊さ	
総合的な学習の時間	グリーンプロジェクト			グリーンプロジェクト		礼儀	福祉ってなかに「障がい者」			ドリームマップ発表会		
特別活動	1年生を迎える会						全校遠足					6年生を送る会
クラブ活動 ・ 委員会活動 ・ なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食												
その他	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。		セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連絡を取り、児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						

「**福祉ってなかに「障がい者」**」 = 個別的な視点からの取組（「**自然愛護**」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 **自然愛護** = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和6年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。							
各教科・読書科	読書科「ユニセフについて調べよう」		国語「みんなが使いやすいデザイン」	理科「メダカのたんじょう」		国語「どちらを選びますか」	国語「たずねびと」		社会「情報化した社会と産業の発展」	国語「大造じいさんとガン」	理科「人のたんじょう」	
道徳	個性の伸長	希望と勇氣 節度・節制	親切・思い 友情・信頼	勤労公共 よりよい学校生活の充実 集団生活		規則の尊重	友情・信頼 生命の尊さ	家族愛 感謝	自然愛護 相互理解・寛容	生命の尊さ	規則の尊重	伝統と文化
総合的な学習の時間	「ユニセフについて調べよう」 「子供」								ウインタースクールに向けて			もったいない運動
特別活動	1年生を迎える会			ユニセフ募金「子供」			全校遠足					6年生を送る会
クラブ活動・委員会活動・なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食												
保護者・地域との連携	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。		セーフティ教室「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。		道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。						

課7-⑥

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導

令和6年度 江戸川区立宇喜田小学校 人権教育年間指導計画（第6学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

課7-⑦

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心とした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。					
各教科 ・読書科	国語「自分に質問してみよう」 社会「わたしたちのくらしと日本国憲法」		国語「パンフレットで知らせよう」			国語「ぼくの世界、きみの世界」			保健「病気の予防」 社会「明治の国づくりを進めた人々」「同和問題」「女性」		社会「世界の中の日本」「外国人」「子供」 保健「病気の予防」	社会「世界の未来と日本の役割」「子供」		
道徳	希望と勇氣努力と強い意志 友情・信頼	正直・誠実	節度・節制 親切・思い	友情・信頼 伝統と文化の尊重		礼儀 よりよく生きる喜び	生命の尊さ 自然愛護	国際理解 公正公平 社会正義	感謝 家族愛	善悪の判断 自立自由と責任	規則の尊重 相互理解	善悪の判断 心理の探求		
総合的な学習の時間						日光博士になろう				卒業プロジェクト 感謝の気持ちを表そう				
特別活動	1年生を迎える会						全校遠足					6年生を送る会		
その他	クラブ活動・委員会活動・なかよし班活動（異学年交流）、集会、給食													
	保護者会・訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。	セーフティ教室 「インターネットによる人権侵害」	個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。	道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。										

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導